



プーシキン忌銃口向くることなかれ
さげもんの間より少女のさんざめき
指ねぶり眠る赤子や木の根明く
しばらくは落ちし愉悦を紅椿
仏飯をほぐして鳥に春の雪
念力の萎えたる顔の幻魚げんぎょかな
冬鴉海にミサイル溜りゆく
文旦のでんと筋骨あるごとし
日陰雪朱に染まり嗚呼ウクライナ
花の屋我ら芭蕉の子どもたち
朧夜の街を漂ふ吾は魚
春霞となるや山本宣治の忌
音募る雪解雫や核とは愚
牡丹雪イエスも釈迦も濡れるるか
戦なきキエフに舞ひし白鳥ら

*

小林貴子
佐藤映二
中里 結
矢島 惠
栗原利代子
久保美智子
峯 敦子
海野良三
ビュニャールしづ子
岩上諒磨
三品吏紀
後藤行雄
小池孝雄
金井 光
桂木節子

リラ冷えを翼のごとく背負ひゆく
指曲る塩職人や春の小屋
修復師の頬へ寝釈迦の息かかる
緑さすオデッサの地や炎立つ
遠吠の闇を貫く兜太の忌
五月マイの木バツム微笑む空に白き雲
啓蟄や揺らしてほぐす首の凝
透析の窓一枚に春の景
春浅間山長き裾野の真刃まは文もん
泥舟を漕出すやうや大試験

*

伊藤由希子
浅田美代子
長尾裕美子
金子圭子
久根美和子
矢部正之
遠藤順子
田中利政
内藤謙一
松本千代美
坂本君江
石井紀美子
瀧澤征矢子
瀬野 史
櫻井喬二